

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 2020年9月18日

**【四半期会計期間】** 第91期第3四半期(自 2020年5月1日 至 2020年7月31日)

**【会社名】** 巴工業株式会社

**【英訳名】** TOMOE ENGINEERING CO.,LTD.またはTOMOE KOGYO CO.,LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 山本 仁

**【本店の所在の場所】** 東京都品川区北品川五丁目5番15号

**【電話番号】** (03)3442-5120(代表)

**【事務連絡者氏名】** 経理部担当取締役 矢倉 敏明

**【最寄りの連絡場所】** 東京都品川区北品川五丁目5番15号

**【電話番号】** (03)3442-5127

**【事務連絡者氏名】** 経理部担当取締役 矢倉 敏明

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第90期 第3四半期 連結累計期間	第91期 第3四半期 連結累計期間	第90期
会計期間	自 2018年11月1日 至 2019年7月31日	自 2019年11月1日 至 2020年7月31日	自 2018年11月1日 至 2019年10月31日
売上高 (千円)	31,158,296	28,424,603	41,355,790
経常利益 (千円)	1,878,640	1,649,082	2,384,493
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	1,268,136	1,075,108	1,569,110
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	1,089,496	861,642	1,464,080
純資産額 (千円)	28,486,909	29,254,154	28,861,494
総資産額 (千円)	37,220,110	38,190,613	39,070,946
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	127.09	107.74	157.25
自己資本比率 (%)	76.5	76.6	73.9

回次	第90期 第3四半期 連結会計期間	第91期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 2019年5月1日 至 2019年7月31日	自 2020年5月1日 至 2020年7月31日
1株当たり四半期純利益 (円)	11.68	16.61

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社および当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、事業の状況や経理の状況等に関して投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生はありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う事業環境の変化が、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。

### 2 【経営者による財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により個人消費、設備投資、輸出が急激に減少するなどマイナス成長が続いています。また、海外においては中国経済に回復の兆しが見えるものの、米国経済、欧州経済は大幅に悪化しています。

こうした情勢の下、当第3四半期連結累計期間における売上高は、機械製造販売事業および化学工業製品販売事業の販売が共に減少したため、前年同期比8.8%減の28,424百万円となりました。利益面につきましては、両事業共に減収となったことを背景に営業利益が前年同期比12.0%減の1,627百万円、経常利益が前年同期比12.2%減の1,649百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については前年同期比15.2%減の1,075百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、装置・工事の販売が国内官需向け大型案件の受注を主因に伸長しました。一方、機械の販売では国内官需向けが大型案件の受注により伸びたものの海外向けが新型コロナウイルス感染拡大の影響による中国向け大型案件の一部繰延べや東南アジア向けの低調および前期に伸長した欧州向け大型案件の反動減により減少しました。さらに部品・修理の販売がアジア向けを中心とする海外向けおよび国内官民需向けの伸び悩みにより減少したため、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期比9.7%減少し7,440百万円となりました。

(単位：百万円)

	品目区分	機械	装置・工事	部品・修理	合計
官 需	20/07	465	1,018	2,005	3,489
	19/07	261	353	2,194	2,810
	差異	203	664	189	678
民 需	20/07	450	120	1,347	1,918
	19/07	425	108	1,444	1,978
	差異	25	12	97	59
海 外	20/07	554	0	1,476	2,031
	19/07	1,544	58	1,851	3,454
	差異	990	58	374	1,422
合 計	20/07	1,470	1,139	4,829	7,440
	19/07	2,231	521	5,490	8,243
	差異	760	618	661	803

利益面につきましても、減収の影響により営業利益は前年同期比22.2%減少し582百万円となりました。

#### (化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、電子材料分野の半導体製造用途向け商材等、機能材料分野の半導体製造装置向け材料の販売が堅調だったものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響などにより工業材料分野の自動車・建材用途向け材料、内外の合成樹脂分野の樹脂および製品が減少したことを主因に、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期比8.4%減少し20,984百万円となりました。

(単位：百万円)

	19/07	20/07	差異
合成樹脂関連	5,637	4,858	779
工業材料関連	7,249	6,075	1,173
化成品関連	4,733	4,500	232
機能材料関連	2,440	2,517	76
電子材料関連	2,625	2,829	204
その他(洋酒)	228	201	26
合計	22,914	20,984	1,929

利益面につきましても、減収の影響により営業利益は前年同期比5.2%減少し1,045百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の資産は、仕掛品並びに原材料及び貯蔵品が増加した一方、受取手形及び売掛金並びに現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ880百万円減少し38,190百万円となりました。

負債は、電子記録債務および前受金が増加した一方、支払手形及び買掛金並びに賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,272百万円減少し8,936百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ392百万円増加し29,254百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.7ポイント上昇して76.6%となりました。

(3) 事業上および財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業上および財務上の対処すべき課題に重要な変更および新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における研究開発費の総額は126百万円です。当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動状況に重要な変更はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	24,550,000
計	24,550,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (2020年7月31日)	提出日現在 発行数(株) (2020年9月18日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	10,533,200	10,533,200	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株 あります。
計	10,533,200	10,533,200	-	-

##### (2) 【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2020年5月1日～ 2020年7月31日	-	10,533,200	-	1,061,210	-	1,483,410

##### (5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができませんので、直前の基準日である2020年4月30日の株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

2020年7月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 554,800	-	権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 9,974,000	99,740	同上
単元未満株式	普通株式 4,400	-	同上
発行済株式総数	10,533,200	-	-
総株主の議決権	-	99,740	-

(注) 単元未満株式には、当社所有の自己株式61株が含まれております。

【自己株式等】

2020年7月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 巴工業株式会社	東京都品川区北品 川5 5 15	554,800	-	554,800	5.26
計	-	554,800	-	554,800	5.26

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2020年5月1日から2020年7月31日まで）および第3四半期連結累計期間（2019年11月1日から2020年7月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,147,981	11,011,339
受取手形及び売掛金	10,432,830	8,760,916
電子記録債権	1,904,539	2,376,028
商品及び製品	3,242,217	3,483,766
仕掛品	1,200,360	1,936,073
原材料及び貯蔵品	1,014,166	1,639,581
その他	381,860	498,556
貸倒引当金	63,652	61,731
流動資産合計	30,260,304	29,644,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,608,252	4,721,313
減価償却累計額	1,954,347	1,989,825
建物及び構築物(純額)	2,653,904	2,731,488
機械装置及び運搬具	3,771,107	3,791,348
減価償却累計額	3,284,685	3,332,705
機械装置及び運搬具(純額)	486,422	458,642
土地	1,930,720	1,930,706
建設仮勘定	123,271	1,550
その他	1,036,746	1,050,044
減価償却累計額	955,308	947,052
その他(純額)	81,437	102,992
有形固定資産合計	5,275,756	5,225,379
無形固定資産	129,094	123,018
投資その他の資産		
投資有価証券	1,393,589	1,120,095
差入保証金	349,795	398,417
退職給付に係る資産	1,588,079	1,620,690
繰延税金資産	16,446	3,354
その他	80,562	78,178
貸倒引当金	22,681	23,051
投資その他の資産合計	3,405,791	3,197,685
固定資産合計	8,810,642	8,546,084
資産合計	39,070,946	38,190,613



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	4,165,190	3,026,054
電子記録債務	1,822,509	2,219,366
未払金	821,503	604,350
未払法人税等	430,816	22,488
前受金	577,512	937,609
賞与引当金	1,160,657	699,015
役員賞与引当金	72,627	42,437
製品補償損失引当金	313,350	265,176
その他	199,898	295,284
流動負債合計	9,564,068	8,111,784
<b>固定負債</b>		
役員退職慰労引当金	5,460	5,460
退職給付に係る負債	63,208	67,318
繰延税金負債	576,715	751,896
固定負債合計	645,384	824,674
負債合計	10,209,452	8,936,459
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	26,043,930	26,650,057
自己株式	363,977	363,977
株主資本合計	28,224,573	28,830,699
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	439,359	235,004
繰延ヘッジ損益	1,954	594
為替換算調整勘定	83,282	89,284
退職給付に係る調整累計額	112,324	98,572
その他の包括利益累計額合計	636,920	423,454
純資産合計	28,861,494	29,254,154
負債純資産合計	39,070,946	38,190,613

(2) 【四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)
売上高	31,158,296	28,424,603
売上原価	24,088,149	21,783,810
売上総利益	7,070,147	6,640,792
販売費及び一般管理費	5,219,756	5,013,301
営業利益	1,850,390	1,627,491
営業外収益		
受取利息	1,887	2,278
受取配当金	29,899	31,540
受取賃貸料	5,378	5,378
為替差益	2,426	-
その他	37,654	25,605
営業外収益合計	77,246	64,802
営業外費用		
支払利息	29,623	6,005
支払手数料	8,243	8,252
売上割引	5,924	4,701
為替差損	-	18,887
その他	5,204	5,364
営業外費用合計	48,996	43,211
経常利益	1,878,640	1,649,082
特別損失		
投資有価証券評価損	5,827	1,861
特別損失合計	5,827	1,861
税金等調整前四半期純利益	1,872,813	1,647,221
法人税、住民税及び事業税	542,389	292,903
法人税等調整額	62,287	279,209
法人税等合計	604,676	572,113
四半期純利益	1,268,136	1,075,108
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,268,136	1,075,108

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)
四半期純利益	1,268,136	1,075,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100,024	204,354
繰延ヘッジ損益	634	1,360
為替換算調整勘定	63,494	6,001
退職給付に係る調整額	15,755	13,752
その他の包括利益合計	178,639	213,465
四半期包括利益	1,089,496	861,642
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,089,496	861,642

【注記事項】

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染拡大は、経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、当社グループの事業活動にも影響を及ぼしております。

このような状況は、当連結会計年度中は続き、翌連結会計年度より徐々に正常化することを仮定して、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等にかかる会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルスによる経済活動への影響は不確実性が高いため、上記仮定に変化が生じた場合には、将来における財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)
減価償却費	267,811千円	263,473千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年1月30日 定時株主総会	普通株式	244,469	24.50	2018年10月31日	2019年1月31日	利益剰余金
2019年6月5日 取締役会	普通株式	234,490	23.50	2019年4月30日	2019年7月4日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
 該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年1月30日 定時株主総会	普通株式	234,490	23.50	2019年10月31日	2020年1月31日	利益剰余金
2020年6月17日 取締役会	普通株式	234,490	23.50	2020年4月30日	2020年7月13日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	8,243,944	22,914,351	31,158,296	31,158,296
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-
計	8,243,944	22,914,351	31,158,296	31,158,296
セグメント利益	748,233	1,102,156	1,850,390	1,850,390

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	7,440,245	20,984,358	28,424,603	28,424,603
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-
計	7,440,245	20,984,358	28,424,603	28,424,603
セグメント利益	582,381	1,045,110	1,627,491	1,627,491

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)
1株当たり四半期純利益	127.09円	107.74円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	1,268,136	1,075,108
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	1,268,136	1,075,108
普通株式の期中平均株式数(株)	9,978,339	9,978,339

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

第91期(2019年11月1日から2020年10月31日まで)中間配当について、2020年6月17日開催の取締役会において、2020年4月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	234,490千円
1株当たりの金額	23円50銭
支払請求権の効力発生日および支払開始日	2020年7月13日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年9月18日

巴工業株式会社  
取締役会 御中

### EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊 藤 恭 治
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	小 山 浩 平

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている巴工業株式会社の2019年11月1日から2020年10月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(2020年5月1日から2020年7月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2019年11月1日から2020年7月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、巴工業株式会社及び連結子会社の2020年7月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。